



# 愛と創造

山形市立第十中学校  
学校だより  
H29.4.23 NO.1

## 「十中の教育」 ～「優しさとたくましさをもつ生徒の育成」～

校長 星 淳 一

建学の理念「愛と創造」

「愛」とは、自分を大切にし、思いやりをもって人と関わる「優しさが力となる姿」

「創造」とは、高い目標を掲げて取組み、努力し困難を克服する「たくましく生き抜く姿」

「優しさとたくましさをもつ生徒」とは、「愛と創造」の理念を具現した姿であります。今の若者達に求められる「生きる力」といえるものです。人間生きていれば、苦難を避けることはできません。辛いことや悲しいことには、当たり前のように出会います。しかし、最近この苦難を乗り越えられない若者がたくさんいることも事実です。困難で心が折れそうになっても、しなやかに回復する心のたくましさが求められています。そういう優しさとたくましさをもつ生徒を育てることが、私たち教師の使命だと考えております。

この目標を支える3つの柱があります。「確かな学力」「豊かでしなやかな心」「つなぐ力」です。この3つを、教育活動全体で太く大きく成長させていきたいと考えています。教育活動は、学校教育だけではなく、家庭教育、社会教育等の様々な場面での教育を含んでおります。家庭、地域との連携はもちろん、小学校、高等学校との連携、それに行政機関や関係団体との連携も極めて重要です。

社会全体が複雑化、多様化する中で、教育の課題も同様に複雑化、多様化しております。PTA活動を中核として、皆様と一層の協力体制を作って参りたいと考えております。

さて、今年度の人事異動で13名の職員が転退職し、12名の職員を迎えました。また3月に270名が卒業し、入学式で225名の新入生を迎えました。新たな職員と生徒を迎え、平成29年度が順調にスタートしました。職員一同、一丸となって教育活動に当たりますので、よろしくご協力をお願いいたします。